

オプトアウト文書(2022年3月23日作成)

診療情報を用いた研究に関するお知らせ

国立病院機構和歌山病院 和歌山病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

1. 研究責任者

呼吸器内科・医師 田中 将規

2. 研究課題名

肺結核治療中の死菌検出についての検討

3. 研究の概要(個人情報の利用の目的)

日本では肺結核患者は減少しているものの欧米の先進国は結核罹患率が人口10万対10以下の低蔓延国になっているのに対して、いまだに日本は中蔓延国となっています。日本においてはs喀痰塗抹検査陽性の肺結核患者さんは喀痰塗抹検査または培養検査が3回連続陰性の退院基準を満たすまで入院治療が必要となります。上記の退院基準を満たすまでの期間は患者さんによって2週間から数か月と幅があります。喀痰塗抹検査が陽性となるが8週間の培養検査で結核菌が検出されない、いわゆる死菌の排出により退院基準を満たさず結果的に無用な入院期間の延長を強いられる患者さんもおられます。しかし、死菌に関する研究データは少ないため、今回死菌の排出により入院期間が延長した患者さんの割合・死菌排出のリスク因子・死菌により延長した入院期間などを主に調査します。治療内容、経過などの情報を使用しますが、お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に公開されることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、特別の採血や検査などの負担が生じることはありません。

研究期間(データ収集期間)

倫理委員会承認後1年間

使用する診療情報

対象診療期間 2018年4月1日から2021年3月31日に当院の呼吸器内科において肺結核治療を開始した患者さんの診療情報

4. 使用する検体

該当しません

5. 病名 肺結核

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院において利益相反について審査をされ、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、患者さんに何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

お問い合わせ

国立病院機構和歌山病院 研究事務局

住所：〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田 1138

電話：0738-22-3256(代表)

FAX：0738-23-3104

e-mail：419-kenkyubu@mail.hosp.go.jp

(お問い合わせは、なるべく FAX、e-mail または郵送でお願いいたします。)